



国・県・市へコロナ対策を求めます

ワクチン接種と検査拡充を同時に

- ワクチンの安全性や有効性、副反応など情報公開を
- 全額国費で医療機関や高齢者施設へ「社会的検査」を

国立病院機構松江医療センターや
地域医療機能推進機構玉造の **再編・統合撤回**
(旧玉造厚生年金病院)

- 75歳以上の医療費値上げは中止を

持続化給付金や
家賃支援給付金は **2回目も支給**

3密にならない、学び保障 **少人数学級**

応援します



県議
尾村
利成



市議
橋
よしあき



市議
吉儀
けいこ

44才・小2・小5の子そだて中

たちばなふみ



持続化給付金の上乗せと延長実現
コロナ対策で市へ7度申し入れ

日本共産党は、コロナ対策でくり返し質問と市へ申し入れ。市は持続化給付金へ10万円を上乗せし、国は持続化・家賃支援給付金の申請期限を延長しました。



コロナから 命とくらし守る政治を

日本共産党

市予算や基金をくらし応援へ

市予算
1002億円
2020年一般会計

自由に使える
財政調整基金
41億円
2020年3月末

国保基金
16億円
介護保険基金
4.8億円
2019年度末

子ども一人につき3万7820円
子どもの均等割なくして

国保料引き下げ

約6千万円 16億円の国保
基金活用を

20年間で保険料2倍
介護保険負担軽減

子ども通院医療費
中学卒業まで無料
あと9千万円 市予算の0.1%
で可能

性差別は許さない!
**ジェンダー平等
社会の実現**

- 選択的夫婦別姓制度やパートナーシップ条例の実現
- コロナ禍で苦しむ女性やひとり親家庭へもっと支援を

国保ためこみ金ダントツなのに
2番目に高い国保料

	1人あたり調定額 (2019年度)	国保基金額 (2020.3末)
松江市	95,334円②	16.1億円①
浜田市	84,772円⑥	5.0億円②
出雲市	97,168円①	2.9億円④
益田市	86,659円④	0.5億円⑧
大田市	82,509円⑦	2.4億円⑦
安来市	89,195円③	2.5億円⑥
江津市	75,669円⑧	2.7億円⑤
雲南市	85,286円⑤	4.2億円③

県内でも遅れている
子どもの通院医療費助成(対象年齢)

松江市	小学卒業まで
県内12自治体	中学卒業まで 川本町、津和野町、吉賀町、知夫村 高校卒業まで

9年間とまっている島根原発 原発のない松江を

「島根原発2号機 今年中にも『合格』か」(毎日新聞)——島根原発の稼働を許すかどうか、市長選、市議選で問われています。

福島原発事故から10年、3万5千人余が避難生活を送り、事故そのものも収束していません。

県民世論で、島根原発の再稼働を許していません。日本共産党は「島根原発廃炉、再生可能エネルギー転換」へ全力をあげます。



声をあげれば、政治は動きます 日本共産党3名を市政へ

4月18日
松江
市議選



住民の苦難軽減こそ、日本共産党の立党の精神。その立場でがんばり、他会派にとってかわることのできない役割を発揮してきました。

願い実現へトコトンがんばる

小中学校の普通教室エアコン設置

日本共産党は文部科学省に行き、エアコン設置を要請。市議会運営委員会で「設置を求める意見書」を提案。全会派が賛同し、全会一致で可決。2019年夏から実施。

通院は小学卒業まで、入院は中学卒業まで無料に 子ども医療費助成を一歩ずつ拡充

1999年、乳幼児医療費助成制度の拡大（3歳未満から6歳へ引き上げ）の陳情が出たとき、賛成討論したのは日本共産党だけ。あきらめず、市民の運動を力に拡充を求めてきました。

新庁舎建設をめぐる「住民投票条例制定案」に賛成討論
日本共産党は「住民投票することが市民の声を聞く松江市政の象徴」と、条例制定に賛成討論。

共産のみ 値上げに反対	自民系・公明ら 多数の市議 賛成
条例案に賛成	反対

負担増からくらし守る

国が国保の子ども均等割を軽減へ

「子どもの数が多いほど国保料が引き上がる。18歳未満の子どもの均等割を廃止すべき」——日本共産党は軽減をくりかえし市議会で求めました。国が2022年度から、未就学児に限って、均等割を半額補助することに。

2018年度介護保険料値上げ
(基準額・月5,848円→6,343円)

共産のみ 値上げに反対	自民系・公明ら 多数の市議 賛成
条例案に賛成	反対

市国保の18歳未満の均等割
をなくす陳情(2020.12)

共産のみ 陳情に賛成	自民系・公明ら 多数の市議 反対
条例案に賛成	反対

就学援助の入学準備金が入学前支給に

日本共産党は「入学前にランドセルや制服を購入し、お金が必要なのに、入学準備金が入学後に支払われる」と問題に。5月末支給だったのが入学前支給に改善。

国のひどい政治にものが言える

島根原発再稼働許さず

「原発の安全性については毎回鋭い指摘」（市長）——日本共産党は島根原発の危険性をくり返し告発。2号機再稼働や3号機新設を許さぬ力に。原発メーカーや電力会社から献金を受け取らない党だから、原発ゼロでぶれません。

●中国電力による島根原発3号機の適合性審査申請に
慎重な議論求める陳情(201806)

共産のみ 陳情(201812)	自民系・公明ら 多数の市議 賛成
条例案に賛成	反対

国が小学校の少人数学級打ち出す

日本共産党は市議会で「少人数学級編制を求める意見書」を松政クラブと共同提出し全会一致で可決。国は小学校の35人学級を打ち出しました。



政権交代で島根原発再稼働中止、消費税5%へ緊急減税、学費半減を
松江から菅自公ノーをしめそう

次の総選挙で、菅政権に退場の審判を下し、野党連合政権をつくるために、日本共産党は全力をあげます。野党共闘の力ナメ・日本共産党をのばして、政治を変える力を大きくしましょう。